三和新報

日刊（除日曜・祝祭日）第1号　平市六町目　三和新報社発行
支社・支局―東京支局・湯本支社・内郷支社・小名浜支社
5月6日（1ケ月 60円）

人の往来

◇諸橋平市長は富山市で十七、八日開かれる全国市長会議、又十九二十日の戦災都市連盟大会に出席するため十六日出張

◇平市役所佐藤総務部長は七日盛岡市で開かれる全国市区選管連東北支部総会に出席のため出張

◇平税務署大木署長は東北六県税務署長会議に出席のため十一日仙台に出張

◇橋本徹（石城町村会事務局長）松本久吉（綜合開発常務）の両氏は十二日工業用水協議会出席のため上京十五日帰郷

創刊に寄せて ①

清宮一郎

マメ新聞の発行などはあまり芳しくないが、やるというのをやめろというわけにもゆかない。またやめろといってもきくまい、ただ公平で文化的でほんとうに市民の気持を代表する新聞なら大いに伸ばしてやりたい。（石炭協会顧問）

蓮沼龍輔

新聞は文化のバロメーターだからいくらあってもよく、市民が喜ぶだろう。（県会議長）

諸橋久大郎

市政のよき指針となるようなよい新聞をつくってもらいたい。（平市長）

ビラ合戦を展開
常磐市長選挙 終盤に突入

磐城市長選挙は前磐城市長代理立花秀吉氏(六〇)と元小名浜町長志賀喜平氏(四八)の両候補が激烈な一騎打を展開、去る一月の旧小名浜町々長選を再現している、終盤戦に入つても形勢は混沌としていずれに軍配が上るか全く予断を許さない、果して選挙民は小名浜町長という有利なイメージを三カ月で投げうつて磐城市施行を実現した立花候補の心意気を支持するか、また町長選にわずか六百三十余票で惜敗した志賀候補に同情票が傾むくか全く興味深いものがある、投票日を四日後に控えて両候補の運動経過などから予想をたててみよう

志賀氏 「陸軍砲兵中尉」

く首を右にまげてぽつりぽつりとしやべり自分でウンウンと合の手打つのがくせ

常磐 「好間の明ろう化に乗出す」

常日砿第十一回地方委員会は五日平市大工町労働会館に傘下代表卅余名が集り開き常炭連との合同にともなう具体的な問題について協議した結果、地方合同大会を二十三日午前十時から同会館で行うとにきめその間の準備については両組織から十名の準備委員を選出

総合開發専門部會

常磐地区総合開発の初の専門部会は十日午前十時から石城地方事務所会議室でひらき水利、港湾、鉄道、道路、産業各部会で委員長を選出

健康診断日

平健康保険所の環境衛生健康診断日程次の通り

▽十一日 平（理美容師 クリーニング 浴場）
▽十三日 赤井 好間（旅館 クリーニング 浴場 理美容）
▽十八日 平（美容 旅館 芸妓）
▽廿二日 四倉（理美容 クリーニング 旅館 浴場 興行所）
▽廿四日 湯本（理美容 クリーニング 興行所）

立花氏

磐城市施行のために激烈な競争の末にかち得た小名浜町長のためのイスをわずか七十二日間で投げ出して江名、渡辺、泉との提合併までこぎつけた情熱は好感がもてる、明治二十六年五月一日生れというから満で六十一才になつたばかりだが見事なハゲ頭は七十代に見え、本人は若いつもりだが市役所吏員には〝おいさん〟の愛称で親しまれている、明治四十四年に小名浜実業を卒業、二十五才から五年間神奈川県横須賀市で土建屋の下請をしていたが性に合わずハマにもどつて漁業に転じた、四十二才で町議に当選、そのご町議四期、議長一期をつとめた、去る一月宿願かなつて町長に当選したが選挙公約の市制施行実施のため折角の町長を棒にふつたわけ　趣味はヘボ将ぎ、煙草は並通だが酒は全然ダメ、道楽はなし

両候補の横顔

好間の明ろう化に乗出す

常磐市長選挙に仲乙作方面に連動の主力をそそぎ社民クラブの後押しで戦を進めているが町長選にはがつちりと組んでいた県議大井川正己氏との提携が市長選ではうまくゆかず同県議が磐城市区域に千七百余票の確票を持つているだけに相当影響するものと思われるだが大磐城市建設のために体を張つて江名渡辺派との提合併を承認した決断は好感が持たれている一方志賀候補は小名浜の恩人といわれる小野喜平氏の末弟にあたり責任者に元小名浜町長 水野政次郎氏、参謀には市議野崎貞行同比佐政穂同常原殿江名漁協組合長黒川氏という顔ぶれで婦人青年層の支援で町長選の雪じよく戦の意気ごみで必死の奮斗を続けている

両候補とも終盤戦にいたつても形勢は全くの互角で猛烈な食い込み戦となり旧小名浜町では町長選が僅少差だけに市長選でも町内は二分されるだろう、立花候補が過去二十余年の町議町長生活でつちかつた庶民層の票は一応動かないものと思われるが志賀候補の前回落選に対する同情の程度では相当な票が動くものとも考えられる

旧江名町は全く二つに分られ大字江名地区は志賀派、大字仲乙作地区は立花派に色づけられているが、漁業関係の線で立花候補にやや分があるようだが、渡辺、泉地区では姻戚関係から六分、四分で志賀候補に有利とみられる、いづれにしろ二万六千余票を競つてインテリ層の支援する志賀候補と庶民層に根強い力を持つ立花候補の対立は宿命的なものだけに選挙民の関心は深いが両派間の対立もますます深刻な争いとなつておりそれがデマをおりまぜての暴露的な人身攻撃となつて一部有識者間のひんしゅくをかつている

主人の自轉車を売り飛ばす

平市中業上妻久翁さん方雇人飯田伊三郎(三〇)は去月十九日主人の上妻さんより平市の歯医者に行くと運搬用自転車（二万円相当）を借り、その足で磐城市中の作自転車修理業鈴木一惠(四五)さんに七千円で売り飛ばし代金を横領消費した疑いで五日平市署で検挙

自轉車でケガ

五日午後五時四十分ごろ平市六丁目県道で草野村下神谷農業新妻力男さん(三七)は内郷町白水農業大越一夫さんの自転車と衝突、顔面に全治二週間の裂傷を負つた

平ロータリー認証式

をひらく

内郷で給食研究

さる廿八日午前十時から内郷病院で平保健所主催の給食研究会が行われ、石城管内の給食関係施設をもつ四十名の各団体の主催、栄養士が集まり各自養米持参で実施に調理し試食の上研究討議した

好間に防犯協会

好間村ではこのほど児童補導会が中心となり青少年の不良化防止や一般犯罪の一掃を目的に防犯協会を設立、会長に鈴木栄一村長、副会長に大河原茂平氏、浦川忠義氏安斎徳弥氏を推した、なお地区別に幹事四十名、常任幹事十五名を決定した

すずり山詩社研究会

ずり山詩社では九日午後三時から古河好間労働組合会議室で研究会を催す、講師に歴程同人三野混沌氏を予定している。

学生寮入所者選衡

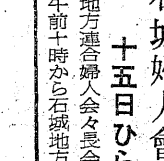
磐城学生寮入所者選考委員会は十日午前九時より石城地方事務所会議室で開らく、入所者定員数三十名に対し申込み者百七十名

パチンコカー增発

最近平発好間行最終バスが八時まで延長になつたとあつて好間方部のパチンカーは大喜び、おかげで最終バスはオールパチンカー専用？の感しなむ程度

甘辛若干

△ごらんの通りのお粗末な新聞が生れた「三和新報という名の新聞」である。新聞とは名ばかりで実はチラシに毛の生えたシロモノであるからわれわれ編集同人もこれが「新聞」だなどとは思つていない△といつてケンソンばかりもしていられないから一応のノウガキをいわしてもらえばこの三和新報は、あらゆる政党と名のつく団体の出資を仰いでいないし、株式会社でもないから株主に遠慮もいらない。つまり、どなたにも、あまり気がねをしないでいいたいことをいえるのが、せめてもの取えである△だからといつてわれわれが勝手なことを勝手に書き立てるという意味ではない、しいていうならば、市民各位、町村民各位、せまくいえば本紙の愛読者の皆さんのほんとうにいいたいと思つていることの最大公約数の代弁者とをりたいと思つている△一ケ月の購読料もビース一つにちようとフンパツ、大方の御愛読をお願いしたい。



俸給に不渡小切手

○……お金の話を一つ……デフレの波に乗つて平市内の中小企業家は採算に四苦八苦、平市内某ダンス屋で工場従業員の俸給を払う金がなくて二カ月分くらい遅れた、怒つたところ、しばらくして行員が大東相互平支店で十萬円を受取つたところ、しばらくして行員が断けつけ「千円足りなくありません」という、足りないか多いか銀行で封印した十萬円を数えて受取る者はおそらくいない、「そんなことはわからない」というと「一枚多い筈ですが…」という「多いのか、少ないのか、どつちだ」といえば「多い筈です」としよげ返つているので銀行を信用して一枚返してやつた、しかしそのときはすでに札束に手をつけ買物をした後なので客のほうでは果して多かつたのか少なかつたのかわからない「こんどは札束を受取つたら一時間も過ぎてから銀行に行つて一枚少なかつたから下さい」と貰つて来ようと思うのだが、銀行では果して渡してくれるかねー」とその人はいつていた、皆さん銀行の札束も数えて受取らないとアブないですゾ。

銀行の札束

◇……このごろ銀行の札束もあてにはならない、このあいだ或る人が大東相互平支店で十萬円を受取

平の消防検閲

合検閲は九日午前八時半から平市平方部十一市町村消防団の春季連本町通りで行い、九時半から磐高校庭で点検並びに優良団員の表彰が行われる

石城婦人會

十五日ひらく

石城地方連合婦人会々長会議は十五日午前十時から石城地方事務所会議室で開らく

創刊祝

平市役所
市長 諸橋久太郎
助役 伊藤秀吉

すずり山詩社
社研究会 ずり山詩社では九日午後三時から古河好間労働組合会議室で研究会を催す、講師に歴程同人三野混沌氏を予定している。

好間に防犯協会
好間村ではこのほど児童補導会が中心となり青少年の不良化防止や一般犯罪の一掃を目的に防犯協会を設立、会長に鈴木栄一村長、副会長に大河原茂平氏、浦川忠義氏安斎徳弥氏を推した、なお地区別に幹事四十名、常任幹事十五名を決定した

学生寮入所者選衡
磐城学生寮入所者選考委員会は十日午前九時より石城地方事務所会議室で開らく、入所者定員数三十名に対し申込み者百七十名

パチンコカー增発
最近平発好間行最終バスが八時まで延長になつたとあつて好間方部のパチンカーは大喜び、おかげで最終バスはオールパチンカー専用？の感

創刊祝

平市議会
議長 金古政通
副議長 大嶺庫

祝發刊

日本專賣公社
平出張所
所長 本多貢
經理課長 高羽孝雄
販売課長 坂内慶蔵
生産課長 国分誠次
監視課長 遠藤一郎

福島県会議長
福島県体育協会長
蓬沼龍輔

鈴木寅次郎

矢吹大一郎

平医師会長
鈴木正男

柴田徳二

中野勇雄

高木忠三郎

大内近雄

萩原義雄

弁護士 山野辺義政

弁護士 真木桓

法律事務所 市井茂

弁護士 大嶺庫

多田井笑次郎

石城農業会館 職員 一岡

平商工会議所 会頭 野崎満蔵 専務理事 野口四郎

平市教育委員会 委員長 渡辺久 副委員長 鈴木寛一 委員 大泉信雄 〃 吉木キヨ 〃 石山一治

平営林署 勅使河原美則

平郵便局 局長 勝呂幸雄 庶務課長 河部清吾 会計課長 栄野国光 郵便課長 大友義明 貯金課長 金成真一 保険課長 大和田秀勝

平電話局 局長 渡辺儀一郎

平電報局 局長 藤村政次郎

平第一中学 鈴木光四郎

平第二中学 草野悟郎

平第三中学校 菱沼儀

平第一小学校 佐藤勝海

平第二小学校 湯山啓二

平第五小学校 西牧清富

公認 千草洋裁学院 院長 千葉右近

平市飲食店組合 組合長 金子松男

話題をさらう〝文楽〟
いよいよ十日平で公演

文部省から無形文化財（国宝）に指定された古典人形浄瑠璃〝文楽〟は県教委、福島民友新聞社共催、平市教委後援で十日午後一時と六時の二回平市公会堂で初公演される、この人形劇は世界各国の古今を通じて最高の芸術といわれ地方公演はめずらしく入場料は当日三百五十円、前売二百十円だが前人気は上々でおそらく二度と見られないとあつて当日は相当の盛況を予想されている、出し物は次の通り

【昼の部】▽傾城阿波の鳴戸▽摂洲合邦ケ辻▽生写朝顔日記▽新版歌祭文
【夜の部】▽新曲釣女▽三十三所観音霊験記▽一の谷フタバ軍記

▽壇の浦カブト軍記

なお、文楽来演を機に東大で演劇を専攻した平第二中校長草野伍郎氏に文楽についての話をきいた

県教育委員会と福島民友新聞社の主催で、大阪文楽座の人形浄瑠璃の公演が、来る五月十日平市公会堂で行われるという。これは演劇鑑賞の機会に恵まれないこの地方には、近来にない朗報である。義太夫は好きであつても人形の舞台を見たことのない人は多いであろうし、また歌舞伎では間じ狂言を見たことのある人でも、その原本たる人形浄瑠璃の舞台は見たことのない人も多いであろう。

それどころか、この頃の若い人達は、義太夫も聞かない歌舞伎も見ない人が大半であろうから、文楽の人形浄瑠璃といつても、どんなものか凡そ見当がつかないかもしれない。

文楽の人形浄瑠璃とはどんなものかと一口で言うならば太夫の語る義太夫節と伴奏の三味線に合わせて人形遣いが人形を操つて、実際の俳優が演ずる以上に立派な芝居をする人形劇なのである。しかもその人形たるや、四尺以上もあり、四貫目もある大きな精巧美麗なもので、一つの人形を三人がかりで操る所謂三人遣いであり、太夫と三味線と人形遣いの呼吸がぴつたり合つて、そこにかもし出される演劇的雰囲気は、生身の俳優が演ずる歌舞伎の舞台では見られぬ何とも云えない妙味があり詩情があるのである。このような素晴らしい人形劇は全く世界無類のものであり、先頃文部省ではこれを無形文化財として指定し国家の保護を与えることになつたのである。

元来、人形浄るりは、歌舞伎とならんで、日本の近世演劇の二大潮流をなしており、両者互いに影響し合つて発展して来た伝統的演劇であるが、元ろく期から宝暦き期にかけては、むしろ人形浄るりが歌舞伎を圧倒しており、作者に近松門左衛門、竹田出雲、三好松洛紀海音、並木宗輔などあり、太夫に竹本義太夫、豊竹若太夫人形遣いに吉田文三郎、吉田才治など、優秀な人々が輩出してそれぞれ竹本座豊竹座に拠つて競争し人形浄るりの黄金時代を現出したのである。今日歌舞きで演じられる所謂義太夫狂言は、殆んど全部はじめ人形浄るりで演じられたもので歌舞きが後でこれを流用し、俳優の演技に都合のよいように改作補綴を加え、磨きに磨きをかけて来たものである。だから歌舞きの舞台を知つている人は、人形浄るりのそれと対照して鑑賞するのも一段と興味が深いであろう。

今回来演の豊竹若太夫、桐竹紋十郎は、名人豊竹山城少椽や吉田文五郎がやがて居なくなれば次の文楽を背負つて立つべき人達であり、今や最も油ののりきつた充実した演技の持主である殊に紋十郎の女形人形は実に美しい。

かつて幾年か前に、文楽座の脱退組の竹本南部太夫一行が、「乙女人形ジヨウルリ」と称して、小女の遣う一人遣いの人形で来演したことがあるが、人形としては今度のものこそ本格的なものであり、本当に文楽の人形ジヨウルリをたのしむことが出来るものである。若い人達もたまには、このようなすぐれた我国本来の古典芸術に接して我我の先祖の優秀性についてじつくりと考えてみるのもまた意義のあることではなかろうか。

商店界

古里の岩風呂
平市古鍛冶町の古里旅館の〝岩風呂〟は山の温泉気分を手軽に満きつさせるというので評判

じゃんがらに名ノ誉大賞杯
平市田町銘菓の店〝みよし〟ではこのほど京都市で開かれた第十三回菓子博覧会に〝じゃんがら〟を出品し名誉大賞杯を獲得した

長谷川、研美院に優勝旗
去月二十六日東京青山会館で開催した第四百回全国美容師高技名人大会に県代表として出場した平市三丁目長谷川ミツ子さん（長谷川美容院店主）平市中央通り結城テル子（研美院店主）の両名は参加二百名の間で競技見事優勝旗を獲得した

東京堂駅前開店
平市駅前通り東京堂は三日から新装開店

天地堂新入盤
平市平和通り音楽の店天地堂は四五回軽LP盤入荷「グレンミラー特集」ザピエル・クガートの「マンボ集」ベニイ・グツドマンのアンデザイデツト」その他各曲発売中

石川で洋裁学院
平市二丁目石川ミシン商会（石川正喜氏）では同店二階を改修、六日から洋裁学院を開設した、昼間部だけで本科、師範科編物部、ミシン刺繍の四部制

あす常磐市祝賀式
常磐市の市制施行祝賀式典はいよいよ明七、八の両日湯本公民館で地元選出の衆参両院議員、大竹県知事、県議会総務委員、自治庁長野行政課長、大森事務官などを招待して挙行することになり市内各よりも数倍アプラがのつています。五月一カワズの声に暮れる夜は短いが、わたしの夜ばなしはそれからそれへとつきません。しやべつてならないことほど、しやべりたいのが人情、あの人の話、この人の話、何から話してよいやらわたしの胸は、もうムズムズでは、明日の晩から……さよならなら。

べんてん流言話
わたしはべんてんです沼の内のべんてんか忍ばず池のべんてんか知らないが、べんてんですから女性です。女性だから、わたしがおしやべりなのは当りまえでしよう。人の口に戸は立てられぬといいますが、私の口にかけるカギはないのです。特にわたしの舌の回転は、人さまのそれよりも数倍アプラがのつています。五月一カワズの声に暮れる夜は短いが、わたしの夜ばなしはそれからそれへとつきません。しやべつてならないことほど、しやべりたいのが人情、あの人の話、この人の話、何から話してよいやらわたしの胸は、もうムズムズでは、明日の晩から……さよならなら。

常磐市で青年文化協會結成
常磐市の発足とともに同市の社会文化向上を目的として文化団体から連合団体の結成の声が高まり同市内島崎忠好氏が結成準備委員長となつて計画をたてていたが五日午後六時から常磐市湯本公民館で「常磐市青年文化協会」を結成

今晩の映画 五日―十一日
◇聚楽館、綱渡りの男、バンドワゴン
◇ひかり座、続坊ちやん社員、子供達が見ている

人情報
▽湯本方部 市制祝賀の人出をみこし、宵宵えしてるから手ごろの上かかること▽ブルーバード86 1 12 80 2オール20は硬い▽王将一般に入る、階下は路面側機械に穴場あり47 25 1 15 36 3 66 20が穴▽ミツキー 53 27 65 8 53 11 2が穴▽ギオン ゆるい球、35 23 6 3 12 18、毎日ザルを三つ置いてあるから探るのもコツ▽マルヨ 43 30 28 45 6 1が穴、43は右下がねらいどころ▽一発 キンタマおもしろし

出船入船
船が入る、船が出るミナトは船の出入りで賑わい、さびれ、哀愁と歓喜のウズをまく、花柳界にも船がある、船は出、船は入る、ああ

◇福清（平）小菊、このごろポチヤポチヤとした小犬につて、寝てもさめても抱ツこした犬をはなさない、どんな名犬かと思つたらそのへんにざらにいるシロモノ、いわれぬ前に予防線をはり「あばたもえくぼよ」はゴモツトモゴモツトモ
◇鈴よし（平）のかぼる、こんど歯の入替をした、もちろん下駄の歯ではない、物好きが羊かんを食べさせて何ミリ引ツ込んだか調査しようと計画中だが、それと察して「あたし羊かんきらい」には一同困つている
◇綴映画（五日―八日）江戸城炎上、私刑される女
◇第二いわき（五日―八日）南国大平記前後編、学生五人男、拳銃キツド
◇世界館、五ツ木の子守唄、恋慕笠、歌の明星、色彩ニンガ
◇平館、君の名は第三部、スタジオは大騒ぎ
◇民劇、雪之丞変化二、三部、美しい人
◇第二いわき（五日―八日）南国大平記前後編、学生五人男、拳銃キツド

亀すし
電一六九

仙台屋呉服店
平市一丁目電一一七番

洋品 セーター毛布 中野洋品店
常磐炭礦御指定
平市二丁目

効きめで売れる・風邪薬
コルゲンコーワ

洋品と化粧品
株式会社
ウロコヨ
平市4丁目 TEL410・1606

買いよい店 品よい店
山吉呉服店
平市4町目（電268）

二度も優産大歓喜！
ハッピーミシン
特約店 小山ミシン商會

皆様の利益を護る店。
大黒屋
電話 本社（34） 本店（219） 支店（134） 小名浜店（310） 湯本店（315） 金坂店（1772）

名物 日安我身 ぢやんがら

平田町壱六九一
名誉大賞杯受賞
このたび京都で開かれた全国第十三回菓子博覧会で名誉大賞杯をうけました、これひとえにお客様の御支援の賜でございます、ますます丹精し御期待にそうよう努力いたしますからよろしく御指導のほどお願い申上げます
店主敬白
地方発送承ります
地方発送は優美で堅固な荷造りを無料で奉仕いたしております。また御芳名は永く保存して御便宜をはかりますので御用命ねがいます